

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 10月号

令和4年9月30日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 柴田 貴行

○6年生が修学旅行に行ってきました。

9月13日～14日に6年生の修学旅行を全員参加で実施することができました。過去2年間は中止や代替行事となっていました。茅ヶ崎市や日光市のコロナ感染状況を踏まえての実施です。

1日目辻堂駅では、多くの駅員さんたちが緑小生を囲み、一般の乗客とエリアを分けてくれました。列車内では全員が同じ向きを向いて座り、日光到着後はバスに乗り換えて湯滝、ハイキング、華厳の滝と見学をして、宿舎に到着しました。

見学先は、他地域も含めて修学旅行のグループが来ると混雑しますが、少し時間がずれるとすくという状況でした。

宿舎でも、一部屋の定員や入浴時、買い物時の人数を減らし、食事も黙食で行いました。緑が浜小学校は、黙食の態度が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。

2日目は、輪王寺、東照宮、大猷院を見学しました。東照宮はこの日の入場申し込み者が多かったのか、早い時刻から入場開始となりました。休憩店で昼食をとり、帰ってきました。

6年生の保護者の皆様には、県民割の適用が直前となってしまいご迷惑をおかけしました。また、当日までお子様の健康にご配慮いただき、全員参加ができたことを感謝いたします。

修学旅行だけではありませんが、コロナ以前は「あたりまえ」と皆が思っていたことが、現時点ではそうではありません。多くの人たちの支えや尽力で物事が成し遂げられているということが、6年生の児童たちに伝わる機会にもなったと思います。

○不審者対応訓練を実施しました。

9月26日（月）不審者が2階図書室付近に侵入したという想定で訓練を実施しました。放送を聞いて静かに避難したり、鍵のかかる部屋にいる場合は鍵をかけて静かに立てこもったりという訓練です。児童には不審者の見分けがつかない場合もあるので、「学校の職員でない人、P.G.T.の名札を付けていない人、学校職員と一緒に歩いている人」は不審者の可能性があることを伝えました。

また、校外で自分を守るためとして、防犯ブザーの携帯、いつ、どこで、誰と遊ぶのか（出かけるのか）、通る道や、帰りの時刻等を伝えておくこと（大人の方が留守の場合は、メモに残して決まった場所に置く、メールや留守電に入れる等をお子様とご相談ください）、また青いステッカーの「こども110番の家」の場所を確かめること、帰宅時に大人が留守であっても家に入るときに「ただいま。」と声を出して入ること等を伝えました。

このように自分を守るために多くのことを学んで習慣として身に付けていく必要があります。ご家庭でも安全について話題になさってください。

○絵画の寄贈を受けました。

地域にお住いの中山涼景様から、子どもたちにと絵画の寄贈を受けました。「描くことを通して、そこに何か生活の糧になる楽しく明るい有意義な意味を見だし、気づき学んで豊かな心をはぐくんでもらいたく願っています」とのコメントをいただきました。2F図書室そばに展示を予定し準備を進めています。

○作品受賞のお知らせ

昨年の夏休み後に茅ヶ崎市の創意工夫・研究作品展に出品した作品が、県のコンクールを経て、今年の夏に全国の大会で表彰されましたのでお知らせいたします。

第80回全日本学生児童発明くふう展 入選 5年生

○職員の異動について

9月上旬より11月中旬まで、2年生の学習補助として教諭が着任いたしました。また、同じ期間、4月から勤務している教諭の勤務時間が増加しました。どうぞよろしく願いいたします。